

至誠 飛躍! 印旛明誠高校

国立新竹女子高級中學来校



10月23日(月)、台湾から国立新竹女子高級中學の生徒34名、職員4名が来校した。これは、交流を通して国際的な視野を持った人材として成長するための経験を培うとともに、台湾との友好を深めるため、千葉県商工労働部階級観光誘致促進課と教育委員会による事業の一環で実現したものである。

体育館で行った全校生徒による歓迎会では、呂淑実校長と井上校長による挨拶と記念品交換、両校代表生徒による挨拶を行った。生徒会長沼上優さん(3C・滝野中)は、「私達3年生は、昨年台湾へ修学旅行でお邪魔しました。台湾の高校生と交流した時に、つたない英語でお話したり、ジェスチャーで会話したり、短い時間でしたが、とても楽しい時間を過ごすことができました。私達は同じ言葉をお話するわけではありませんが、思いを伝えようとするのが大切だと思います。そうすることでお互いを知り、世界が広がると思います。」と、中国語を交えスピーチした。その後、本校剣道部によ

る剣道の紹介、新竹女子高級中學の生徒によるダンスと歌の発表があった。



歓迎会の後は、2年生がクラス毎に交流を行った。ドッジボールやフルーツバスケット等のレクでは、台湾の生徒の緊張感もほぐれ、また本校生徒のさりげない気遣いにより、笑顔も沢山見られるようになった。

台風の影響で、当初予定していた内容を全て実施できなかったが、普段はできない貴重な交流体験をすることができたものと思う。



陸上部 県大会
8位入賞 安田光希
吉野千翔



9月29日(金)から10月1日(日)まで、千葉県総合スポーツセンター陸上競技場(千葉市)で千葉県高校新人陸上競技大会が開催された。本校からは7種目11名の生徒が参加し、棒高跳では安田光希君(2A・木刈中)と吉野千翔さん(2A・印西中)がそれぞれ8位入賞を果たした。よく頑張った。おめでとう。

バドミントン部 県大会

10月1日(日)から4日(水)まで、成田北高校及び成田市中央体育館を会場に行われた高校新人バドミントン大会第五支部予選において、女子は団体3位、シングルス4位、ダブルス5位の成績を収め県大会出場を決めた。シングルスとダブルスは修学旅行の日程と重なり出場できないが、団体は11月10日(金)に成田市中央体育館で行われる。健闘を期待したい。なお、出場メンバーは以下のとおり。

- 前林 まひる (2D・西の原中)
- 梶原 葵 (1A・大山口中)
- 渡辺 みなみ (1A・木刈中)
- 須賀野 仁美 (1B・大山口中)
- 石橋 莉歩 (1C・印旛中)
- 勝田 菜々子 (1C・栄中)
- 堀川 祐名 (1D・印旛中)